



令和7年 4月7日
三ツ星保育園 遠藤美也子

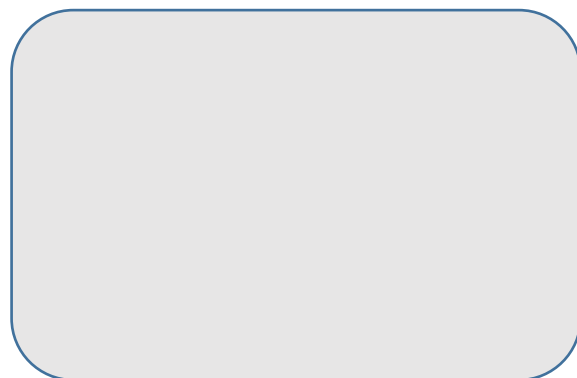
ご入園ご進級おめでとうございます

チューリップやパンジーの花々で園庭が春色に染まり、新たな1年がスタートしました。ニコニコ笑顔で登園した子ども達は、ひとつ大きくなったことにワクワクドキドキと胸を弾ませているようです。

日	曜日	4月の行事予定
1	火	希望保育
2	水	希望保育
3	木	希望保育
4	金	希望保育
5	土	
6	日	
7	月	入園・進級の日 ランチの日
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	お弁当の日
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	希望保育
20	日	
21	月	身体測定
22	火	B&Gフロアリズム(そら組)
23	水	B&Gフロアリズム(にじ組)
24	木	トビー号乗車招待(そら・にじ)
25	金	お楽しみ会 ランチの日
26	土	希望保育
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

避難訓練週間

今年度は、3人のお友だちをお迎えし、入園進級をお祝いしました。一人ひとり名前を呼ばれたそら組さんが張り切って返事をしたことで、小さいお友だちからもそら組に負けないくらい元気な声が聞こえてきましたよ。これから始まる保育園の生活は、子ども達にとって『安心して生活できる場』『あそびを通しての学びの場』『人とのかかわりを経験する場』になるよう職員一同、努めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



新しい3名のお友だちとお家の方です！！
保育園でいっぱい遊ぼうね！



15日(火) お弁当の日

新入園児にお配りした『食べ物による誤嚥・窒息事故に注意 お弁当作りにおけるお願いについて』をご覧ください。お弁当の用意をお願いします。※在園児には、昨年度配布済ですが、必要な方がいましたら、担任までお知らせください。

お弁当の日の持ち物：お弁当・シート・おしぼり・水筒

22日(火) B&Gフロアリズム(そら組)

23日(水) B&Gフロアリズム(にじ組)

海洋センターからお迎えのバスがきますので、8:40までに登園をお願いします。

服装は、動きやすいように体操服を着用してきてください。

24日(木) トビー号乗車招待(そら・にじ組)

詳細につきましては、後日お知らせをします。

三ツ星保育園職員について

桜保育園より異動された橋本千亜希(はしもと ちあき)保育士が新たに加わり、12名の保育士と2名の調理員で子ども達の健やかな育ちを支えます。よろしくお願いいたします。



保育園給食について



保育園の給食については、町管理栄養士が栄養給与目標に合わせ、一日の栄養所要量を計算し、毎月献立を作成しています。給食の提供については、3回食が始まった9ヶ月頃～1歳半までは離乳食対応をし、1歳7ヶ月から通常給食となります。ご家庭で食べたことがない食材は給食で提供できませんので、献立表を見ていただいて離乳食の期間中から様々な食材を食し、食の幅を広げていただきたいと思います。

また、食物アレルギーについては、入園面談時の聞き取りを行い、一般的に“アレルギーの出やすいと言われている食材”について確認表のチェックを年度初めに保護者の方にさせていただいています。確認表で×をつけた食材については献立表を確認して、ご家庭で事前に食べておいてください。×がついている食材の中には、食物アレルギーが心配で食べていない食材もあると思います。離乳食以外で除去食を行う場合は、医療機関を受診していただき、除去の必要があると医師が診断した場合に限ります。医師と保護者による書類が必要となりますので、担任までお問い合わせください。

ランチの日とサンプル展示について

献立表の2重枠の日はランチの日です。つき組以上児はご飯はいりません。サンプル展示の日はクラスカラーで、お知らせします。サンプル展示では年齢ごと提供している量となっていますので、是非参考にしてみてください。

三ツ星保育園園目標『心も体もたくましく』



保育園は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期にその生活時間の大半を過ごす場です。その子どもが、現在をもっと良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うことが保育の目標です。(お渡しした資料『重要事項説明書』から抜粋)

そこで三ツ星保育園では、**子どもの人格を尊重し、最善の利益を守り、心身ともに健やかに育てることを保育理念とし、園目標『心も体もたくましく』**を掲げ、2つの柱の**保育目標 ①元気に遊べる子 ②思いやりのある子**を目指し、子ども達にとって『安心して生活できる場』『あそびを通しての学びの場』『人とのかかわりを経験する場』になるように保育にあたっていきます。(年度初めにお渡しした入園・進級のしおりに掲載)

子どもたちが安心して園生活を送りながら、自然豊かな環境の中でワクワクドキドキと心動かれ、「保育園って楽しいな」「明日も保育園で遊びたい」と思えるような出会いをたくさん経験し、それぞれの年齢で遊びを通して様々な学びの場となるような環境を整え、子どもたちの育ちを支えていきます。

また、その成長過程においてかせないのが同年齢や異年齢の友だちの存在です。お互いに刺激を受け合い、一緒に遊ぶ楽しさや面白さを感じると共に、時には思うようにならず、友だちと衝突することもあるかもしれません。友だちとのかかわりを通して**自分の思いを伝える力・相手の思いに気づく力・心を調整する力・解決をする力**が育まれていくように、子どもの気持ちに寄り添って丁寧に対応していきます。

そして、毎日の給食をはじめ、栽培活動などの食育活動を通して“病気に負けない丈夫な体づくり”にも、子ども達自身が意識していけるように保育の中に取り入れ、卒園までに『心も体もたくましく』成長するよう、年齢に応じた保育を積み重ねていきたいと思っていますので、ご理解の程、よろしくお願いします。